

事業区分
物的給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		紙おむつ支給			所管	福祉部 高齢福祉課	
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	昭和 5 1 年度	[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区高齢者紙おむつ等補助事業要綱			
	事業対象	区内に住所を有し要支援1以上に認定され、常時紙おむつを使用している者。おむつ代補助は65歳以上の入院中の者					
	事業目的	紙おむつ等を支給することにより、高齢者およびその家族の経済的、精神的負担を軽減し、高齢者福祉の向上を図る					
	事業内容	①ひと月単位で、要介護度に応じて紙おむつの配送または購入補助券を支給する。 ・現物配送:要支援1・2、要介護1・2の利用者及び要介護3～5の配送希望者は介護度別コースから選択する ・購入補助券:要介護3～5の者には、7,000円相当の購入補助券 ②病院等に入院し、紙おむつを使用している者(介護保険施設サービス利用者を除く)には、紙おむつに要した費用を支給する(ひと月5,000円を上限とする)					
	委託の有無	なし	委託内容				
	補助金の有無	なし					
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	支給者数	人	3,650	3,532	3,536	3,607
	成果指標						
	決算額	(単位:千円)			125,187	125,797	123,383
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			19,160	14,061	16,153
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			634	1,793	1,775
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			124,554	124,004	121,608
		総経費			144,348	139,858	139,536
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	227	261
一般財源(区負担額)			144,348	139,631	139,275		
前回評価から改善した事項	配送回数や利用頻度の少ないコースの廃止、使用量の算定方法の見直しを行った。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	今後の高齢者人口の増加に伴い、ニーズもやや増加傾向にある。				
	効率性	3	コスト面での大きな変化は見られないが、紙おむつ使用量について申請時に聞き取りを行い使用量を調整する等、効率的な給付となるよう努めている。				
	手段の適切性	3	利用頻度の少ないコースの廃止や使用量の算定方法の見直しを行い、適切な給付になるよう努めた。				
	目的達成度	3	高齢者人口の増加に伴い、紙おむつを使用する方も増加傾向にあり、ほぼ目標値を達成している。				
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
配送回数の見直しや利用頻度の少ないコースの廃止を行い、より効率的なサービス提供になるよう取組んだ。今後も、適切な給付が行えるよう努めていく。					維持		